

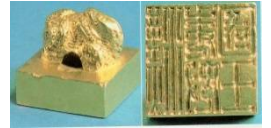
	西暦	事件・ことがら		西暦	事件・ことがら
縄文・弥生・古墳	(1)	奴国さん、 困難 の末に 金印 倭の奴国が後漢に使いを送る。	奈良	(19)	なに 、三世までしか認めない 三世一身の法
	189	ヒミコさん 、 一躍 日本の女王に 卑弥呼が邪馬台国の女王になる		(20)	田畑 取られる心配 無し さ、 こんでえいねん 私財法 東大寺大仏建立・ 壘田永年 私財法。
	(2)	魏の兄さん 、 苦しい ときには助けてね 卑弥呼が魏に使いを送る。		(21)	ながおか 、 へいあん への なわバシゴ 桓武天皇が長岡京に都を移すが失敗。
飛鳥	(3)	ヨシヤ とは、助けてくれない 南朝さん 五王の一人の武が南朝に使いを送る。	平安	(22)	へいあん へ引越し禁止で 坊さん泣くよ 、 かんむ 桓武天皇が平安京に都を移す。
	(4)	摂政 の仕事は ご苦労さん 、太子に感謝の 推古さん 聖徳太子が推古天皇の 摂政 になる		(23)	みちざね 、 けんとうし は いし 、 こくふうやくしん 道真の遣唐使廃止で、 国風躍進 遣唐使が廃止される。
	(5)	12階 、 位 はくれても 禄無し さ 冠位十二階		(24)	まさかど 、 しらかわ で関東地方は、 きなくさい 平将門の乱。
	(6)	やくにん は太子に 群れよ と 十七条 憲法十七条		(25)	すみとち 純友 で くさく て たまらん 瀬戸内海 藤原純友の乱。
	(7)	すい の ぶれい 、 たいし と いもこ 、 おこ 隋の王、 無礼 な太子と妹子に怒る 小野妹子を隋に送る		(26)	ながい 道の とく くから いろんな 人が 買物 藤原道長が摂政になる
	(8)	あらかみ 、 ころ 、 けんとうし 荒海に、 殺され かけての遣唐使 第1回遣唐使犬上御田歊を唐に送る		(27)	いんせい 開始は どおやろ な、 しらかわ 白河上皇が院政を始める。
	(9)	たいか 、 そが 、 お 、 ころ 、 おうじ 大化(大)で 蘇我 を 蒸して殺した 皇子かな 中大兄皇子が蘇我氏を滅ぼす		(28)	ほうげん は、 そろそろ いいころ 勝ち 戦 保元の乱。
	(10)	はんてん 、 む がよすぎて 無理 なのよ 改新の 詔 ・ 班田 収授の 法 ・ 公地 公民制。		(29)	いい 刻に げんじ に勝った へいじ (平氏)の乱 平清盛と源義朝の平治の乱。
	(11)	とう 、 シルラ 唐と新羅に勝とうとは、 とてもとても 無理無理 さ 中大兄皇子が負けた白村江の戦い		(30)	いい 箱つくれた 鎌倉幕府 源頼朝が全国に守護と地頭を置く。
	(12)	じんしん 、 じんしん 、 みうち 、 むり 人心(壬申)思う、 身内 争い 無理 なのに 壬申の乱がおこる。		(31)	たのむ よ、 いい 国 大將軍 源頼朝が征夷大將軍になる。
奈良	(13)	ふじわら 、 む 、 じとう 藤原で、 南 を 向くよ 持統さん 藤原京(奈良県明日香村)。	鎌倉	(32)	ちょうてい 、 ふういん 、 ろくはら たんだい 朝廷の 自由 に 封印 、 六波羅 探題 北条義時が六波羅探題を設置。
	(14)	もんむ 、 たいほうりつりょう 、 な 、 いちばん 文武が言った、 大宝律令 名 は 一番 藤原不比等が 大宝律令 を編集。		(33)	ごせいばい 、 いちにいさん に 御成敗 、 一二三 は 二 になるよ 3代執権北条泰時が御成敗式目を制定。
	(15)	げんめい 、 わどう 、 な 、 わどう かいちん 元明が 和同 の 名 を やる 和同開珎 元明天皇が 和同開珎 を 鑄造 。		(34)	ぶんえい 、 げん 、 ひつろ くしん 文永 で 元軍 上陸、 悲痛 な 死 元が博多に攻めてきた 文永 の役。
	(16)	なん とり っば な 平 城京造った 元明 あ っば れよ 元明天皇が 平 城京をつくる。		(35)	ときむね 、 いち 、 はいち 、 こうあん 、 こうあん 時宗が バ ストの 位置 に 配置 を 弘安 (考案) 元が再び攻めてきた 弘安 の役。
	(17)	こんな 歴史書 今 まで ない に 一 太安方侶による 最古 の 歴史書 の 古事記 。		(36)	ぶし と 借金 引 つくな 最初の 借金 取消令の 永仁 の 徳政 令。
	(18)	な 、 にじゅう に ほんしよき 名 が 二重 の 日本書紀 とねりしんのうによる 本格的 歴史書の 日本書紀 。		(37)	鎌倉 の 幕府 にと どめ を いざ さん 後醍醐天皇が 鎌倉幕府 を 滅亡 させた。

紀元前1世紀ごろの日本

楽浪郡(朝鮮半島のピョンヤン付近)の海のかなたには、(1…漢字で)が住んでいて、100あまりの小国に分かれています。…(2…中国の書物名を漢字で)より。

1世紀半ばごろの日本

1世紀の中ごろ、倭の奴国の使いが、中国(漢)にみつぎ物をもってきたので、皇帝の(3…漢字で)が金印を授けた。…(4…中国の書物名を漢字で)より。この金印には、『(5…漢字で)』と刻まれ、その内容は「漢が奴国を倭の国王と認める」と考えられています。



3世紀ごろの日本

以前、倭には100あまりの国があったが、今では30ほどの国にまとまっている。…(6…国名)は、もとは男子が王であったが、国々が乱れ戦いが続いたので、国々が相談して、ある女性を王にした。それが(7…漢字で)である。この女性はまじないによって人々を治めた。…(8…中国の書物名)より。

大和朝廷の国内統一

大山(大仙)古墳は大阪府の(9)市にあり、世界遺産になっています。5世紀ごろの大王である(10)天皇を祭ったものといわれ、その独特の形を(11…?墳)といいます。



ほかでは、兵庫県神戸市にある(12)古墳や、埼玉県の(13)古墳などがあります。内部には、鏡や玉・剣などの副葬品が納められ、後にそれらが武器・馬具・農具などに変わっています。左は(14…漢字で)とよばれる素焼きの土器です。



4世紀ごろの朝鮮半島

好太王(広開土王)が倭軍を撃退

高句麗に建てられている石碑に、(15…朝鮮半島にある国)と手を結んだ日本が、高句麗や新羅と戦ったことが、中国の歴史書の(16…中国の書物名)から分かっています。大和政権が朝鮮半島に勢力をのばそうとしていたのです。大和政権とは大王を中心とした豪族の連合政権で、豪族たちは(17…漢字で)とよばれる集団をつくり、大王はその家柄に応じて財政を担当する(18…漢字で)や軍事を担当する(19…漢字で)などの姓を与えて、中央や地方の政治に参加させていたようです。このような大王を中心とした豪族たちによる政治のしくみを(20…漢字で)制度といいます。

王の一人である(21)が中国の皇帝に送った手紙・・・わたしの祖先は、よろいやかぶとを身につけ、休むまもなく山を歩き川を渡りました。東の方は55か国、西の方は66か国、北の方は海を渡って95か国を従えました。こうして、私の国は広がりました。

埼玉県の古墳から出土した鉄剣には「この土地の豪族がワカタケル大王に仕えていた」と記され、このワカタケル大王が倭の五王の一人の(21)と考えられています。



飛鳥時代…百濟から仏教が伝来する

仏教を取り入れたのが(22…漢字で)氏で、それまでの日本古来の神をうやまおうとした(23…漢字で)氏との間で戦いがおきています。勝ったのは、多くの渡来人を従え、聖徳太子を助けた(22)氏です。このとき、聖徳太子は、勝利のお礼として大阪市天王寺区に(24…漢字で?寺)という寺を建て、(22)氏は日本最古の寺といわれる(25…別名を飛鳥寺)を建てています。さらに、聖徳太子は現存する木造建築では世界最古の寺の(26…漢字で?寺)を建てています。



聖徳太子が推古天皇の(27…漢字で)になる

推古天皇は聖徳太子のおばにあたります。聖徳太子は、天皇と親戚関係にあった(28…人名を漢字で)の協力を得て、すべての権力を天皇に集めるための中央集権国家のしくみを整えるためにいろいろな制度を定めます。聖徳太子が冠位十二階を定める。…一番高い位を表す色は紫色で2番目に高い位を表す色は(29)色でした。(30…年) 聖徳太子が憲法十七条を定める。…現在の憲法とは異なり、太子が豪族たちに対して、朝廷の(31)としての心がまえを示したものです。そして、ここに書いてある※三宝とは(32)のことです。

一 和をとるとび、争うことのないようにしなさい。 二 ※三宝をあつくうやまいなさい。
 三 天皇の命令にはしたがいなさい。 『(33…書物名を漢字で)』より一部抜粋

聖徳太子が小野妹子を隋に送る。

聖徳太子が隋の皇帝に送った手紙…日が出るところの天子が、日が出ずむところの天子に手紙を差し上げます。ごきげんいかがでございませうか。…(34…書物名)より

(35…年)、第1回遣唐使の(36…人名)を唐に送る。

大化の改新

中大兄皇子が、後に藤原氏となる(37…人名)の力をかりて蘇我蝦夷・蘇我入鹿の親子を滅ぼす。

改新の詔…ここで、三.の人々にわりあてられた田のことを(38)といいます。

- 一 これまで天皇や豪族がもっていた土地や建物や人民を国家のものとする。…(39…漢字で?制)
- 三 戸籍をつくり、それにもとづいて人々に田をわりあてる。…(40…漢字で?法)
- 四 稲や布などを納める税の制度やさまざまな負担をきめる。

朝廷は6年ごとの戸籍をつくりました。そして、戸籍にもとづいて(41)歳以上の男子に2段(約23 a)、女子にはその3分の2の田を与えたしくみが口分田です。

収穫の3%にあたる稲を納める税を(42…漢字で)といい、これは(43…国か地方で)の役所に納めました。また、都で10日間働か代わりに布を納める税の(44…漢字で)や、地方の特産物を納める税の(45…漢字で)も納めさせられています。この2つは(46…国か地方で)に納めています。右の木の札は、都へ納める税につけてあった荷札で(47)といい、札の口のところに(45)と書いてあります。



さらに、兵士から選ばれて1年間も都の守りにつかされる兵役のことを(48)といい、3年間も九州の守りにつかされる(49…漢字で)の兵役も負担させられていました。農民はこれらの兵役につくための武器や食料なども自分で用意しなければならなかったのです。

(50…年)、白村江の戦い。…朝鮮半島で、力を強めていた新羅が唐と結んで、日本と友好関係にあった(15)を滅ぼしました。このとき、この国から救いを求められた中大兄皇子は兵を朝鮮に送りますが唐と新羅の連合軍に敗れてしまいます。
668年、中大兄皇子が都を滋賀県の(51…地名)に移して(52…漢字で)天皇となる。
672年、(53…?の乱)が起こり、戦いに勝った(54)天皇が改新の政治をさらに進める。



(55…年)、天智天皇の娘で天武天皇の妃である(56)天皇が、奈良盆地にある明日香村に藤原京をつくります。これが日本で初めて計画的につくられた大規模な都で、右は(54)天皇がつくらせたと思われる日本で最初の貨幣の(57…漢字で)です。



(58…年)、文武天皇(持統天皇の孫)の命令で(59…人名)が大宝律令を編集します。中央の天皇の下に2官8省がおかれ、地方には(60)、郡には(61)、里には(62)という役人がおかれています。

708年、元明天皇(文武天皇の母)が(63…漢字で)を鑄造させる。



奈良時代

(1…年)、元明天皇が奈良市の西に(2)京をつくりました。このころの朝廷の支配は東北地方の一部から南西諸島にまでおよび、都と国司の役所の(3)を結ぶ道路が整備され、役人の行き来のための駅がもうけられています。



712年、元明天皇の命令で日本最古の歴史書の(4…漢字で)がつくられています。

713年、元明天皇の命令で各国の産物や地名や伝説などを記録させた(5漢字で)という地理書がつくられました。

720年、舎人親王らによって本格的な歴史書の(6…漢字で)がつくられています。

(7…年)、三世一身の法…朝廷は田の不足を補うために、新しく開墾した田や土地は父と子どもとその孫の三世までの期限付きで自分のものとするを認めます。

730年、聖武天皇の皇后の(8)皇后が施薬院・悲田院をつくります。

右は、全国各地で仏の教えを説くとともに橋や道路をつくり、人々から慕われた(9…人物名)で、朝鮮から渡ってきた(10)の子孫です。



(11…年)、聖武天皇が東大寺大仏建立の詔と(12…?法)を定めます。

(12)が出されると、経済力のある貴族や寺社や地方の豪族たちは、近くの農民や逃げてきた農民を使って荒地や山林を切り開いた(13…漢字で)を増やしていきます。そして、これが貴族や豪族たちの権力を大きくし、天皇の力を弱めていく原因になり、律令政治のしくみがくずれていきます。



東大寺の中にある右の(14…建物名を漢字で)には、聖武天皇の日用品などの遺品が収められています。この建物は校木という三角柱の木材を組んで建物をつくる(15…?造)や高床の湿気を防ぐ建築方法で建てられています。

遣唐使は廃止されるまでの約260年間で十数回も送られています。下は、帰国する船が難破して日本に帰れず、唐の皇帝に一生仕えた(16…人名)がふるさとをしのんで唐で詠んだものです。



あまはらの 天の原 ふりさけみれば かのすが 春日なる みかき 三笠の山に いでし月かも

右は聖武天皇の招きで唐から渡ってきた(17…人物名)で、その右は天皇の勅命でこの僧のために建てた(18)という寺です。



語群から女性の天皇をすべて選び記号で答えなさい。…(19)

ア推古天皇 イ天智天皇 ウ天武天皇 エ持統天皇 オ文武天皇 カ聖武天皇 キ元明天皇

平安時代

(20)天皇が京都府京都の平安京に都を移し、京都はこのときから約(21)年間も日本の首都となります。

(22…人物名)が皇族以外で初めての摂政になり、887年には藤原基経が初代の関白になりました。

(23…年)、(24…人物名)が摂政になり、1017年には子の(25…人物名)が摂政になります。

藤原氏とは大化の改新のときに活躍した中臣鎌足の子孫で、その子が大宝律令を編集した(26…人物名)、その娘が皇族以外で初めての皇后になった(8)皇后です。このように、藤原氏は自分の孫を天皇にして天皇が幼いときは摂政として、成人してからは(27…漢字で)になって政治の実権をにぎっていきます。このような政治を(28…漢字で)政治といいます。

この世をば わが世とぞ思ふ 望月のかけたることも なしと思へば

(29…年)、藤原氏と血のつながりのうすい(30…?天皇)が自ら政治を行い、武士を使って藤原氏をおさえるようになります。さらに、この天皇の皇子の(31…?天皇)が位を譲って上皇となった後も政治の実権をにぎったままで藤原氏の力をおさえました。こうした政治を(32…漢字で?政)といいます。

(33…年)、京都で平清盛と源義朝の戦いの平治の乱がおこり、これに勝利した平清盛が武士として初めて、貴族の最高位の(34…役職名を漢字で)に就きます。このときに平清盛が中国と行った貿易を(35)貿易といい、使った港が現在の神戸港の(36)という港です。



鎌倉時代

1185年、頼朝は後白河上皇と交渉して、武士にも土地を所有する権利を認めさせています。そして、地頭を任命する権利を持つ日本国惣地頭となって武士たちに土地を与えました。さらに、自分と対立するようになった義経を討つという名目で、軍事や警察の仕事と御家人の統率にあたる(37…役職名を漢字で)と、荘園の管理や年貢の取り立てをして地方の政治行(38…役職名を漢字で)を全国におくことを朝廷に認めさせています。

1192年、源頼朝が(39…役職名を漢字で)になりました。鎌倉幕府のしくみは、将軍が御家人に(40…漢字で。領地のこと)をあたえ、いざというときには将軍のために戦う(41…漢字で)のしくみからなっていました。こうした土地をなかだちとした仕組みのことを(42…漢字で?制度)といい、この後の約150年間が鎌倉時代です。



武士たちは、(43…?造)とよばれる屋敷に住み、ふだんは農業をいとなむ一方で、武芸に励んでいました。

右の上は、笠の形の的を射る(44)という武芸で、走る馬の上から矢を放つ(45…

ひらがな可。右下の写真)とともに観光行事として、現在に残っています。



1202年、源(46…人名を漢字で)が2代将軍になってまもなく、北条氏と対立して殺されました。1203年、源(47…人名を漢字で)が3代将軍になるも、最後には執権にそそのかされた2代将軍の子の(48…人名。ひらがな可)に暗殺されています。

(49…年)、幕府が混乱して力が弱くなっていると見た(50…人名を漢字で)上皇が、全国の武士たちに「執権の北条(51…人名を漢字で)を討て」と命令します。しかし、上皇方は北条氏の大軍に敗れ、北条氏によって現在の島根県にある(52…島名)に島流しにされました。天皇が島流しになったのは歴史上はじめてのことで、このことで幕府の力が全国に知れ渡ることになりました。下は、この承久の乱のときに、頼朝の妻が御家人たちの前で演説した内容をあらわしたものです。入ることを漢字1字で答えなさい。

侍たちよ、よく聞きなさい。昔は3年間も京の都を守る仕事を命令され、勤めが終わって帰るときは、すっかりつかれはててしまい、はだしで帰ってきたではないか。頼朝公は、その負担を半年に縮めてくれた。その(53)は、海よりも深く、山よりも高い。もしその(53)を思うならば、京に行き、上皇をそそのかす者を討つのです。

頼朝の亡き後、尼将軍とよばれた上の人物が初代執権の北条(54…人名)の娘で、頼朝の妻の北条(55…人名)です。そして、その弟が北条(51)です。こうした北条氏による政治を(56)政治といいます。

この後、北条氏は朝廷の反乱を監視するため、京都に(57…漢字で)という役所を設置します。さらに、幕府はこの乱で上皇方についた公家(貴族)や武家の領地を取り上げ、新たに地頭をおきます。こうして幕府の支配が全国におよぶようになりました。しかし、各地にはすでに朝廷が任命した(58…漢字で)がおり、農民たちは朝廷と幕府の二重の税の負担に苦しめられるようになりました。そのため、農民たちは村から全員で逃げだしたりして抵抗します。下は今の和歌山県の農民たちが、(59…漢字で)のふるまいを領主に訴えたものです。

わたしたち農民は、(59)からたびたび人夫としてかり出されたり、村から逃げ出した農民の畑に麦をまけと命じられたりしています。もし、ことわれば女や子どもの耳や鼻を切り落とし、髪かみの毛を切り縄でしばりあげるといっておどされます。

1232年、右の(60…漢字で)が制定されます。これをつくったのは3代執権しっけんの北条ほうじょう(61…人名を漢字で)です。51か条からなり、これ以降の時代の武家法の手本になります。

1274年、文永ぶんえいの役。朝鮮半島の(62…外国名)を従したがえた中国王朝おうちょうの元げん(63…人名)が、3万の軍で博多湾に攻め入ってきます。この人物の祖父そふは、1206年に中国北部のモンゴル民族とういつを統一し、アジアからヨーロッパにまたがるモンゴル帝国きずを築いた(64…人名)です。

(65…年) (66)の役。元が14万の大軍で再び北九州に攻めてきます。しかし、襲来しゅうらいにそなえて右の(67)などを築いた幕府軍の抵抗や、台風ぼうふううの暴風雨によって、元軍は上陸できずに引き上げています。元が攻めてきたこの2つの戦いを(68)といい、このときの執権しっけんが北条ほうじょう(69…人名を漢字で)です。この人物は宋から僧そうを招き、鎌倉市に(70…右の?寺)を建てています。

(71…年)、史上初の借金取消令しじょう しやっきんとりけしれいの(72…漢字で?の?)が出されます。御家人たちの借金は払わなくてもよいとしたのです。借金しやっきんして戦いにのぞんだのに領地りょうちがもらえなかった御家人たちの不満ごけにん ふまんをそらすため、このような法を出したのです。しかし、このことで武士たちの生活はかえって苦しくなります。

記述の確認

○マンモスやナウマン象の化石が、長野県の野尻湖のじりこから見つかったことから、(記述1…当時の日本列島は…)
が分かります。

○右の石器は青森県の三内丸山遺跡さんないまるやまいせきから発見されています。しかし、青森県ではこの種類の石はとれず、これは長野県や北海道で産出さんしゅつされたものです。そして、それが、朝鮮半島やロシア東部のシベリアでも発見されています。このことから分かることを答えなさい。

(記述2…この時代から…)

○右は千葉県の加曽利貝塚かそりかいづかで発見された犬の骨です。けものの骨はばらばらの状態で発見されているのに対し、この骨はきちんと葬ほうむられています。このことから分かることを答えなさい。(記述3…犬は人間が…)

……あらかじめ定めておかないと、正しいか誤りであるかではなく、その人が強いか弱いかで判決を下したり、前の判決を忘れて再び問題が起こったりすることがある。だから、人の身分に関係なく、公平に裁判することができるよう、こまかいことを記録しておくのである。……

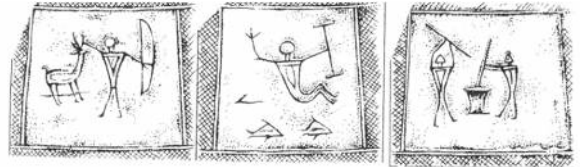


○右は縄文時代の人々が使った土器です。この土器の発明ははかりしれない恵みをもたらしています。その変化を2つにまとめて答えなさい。(記述4)



○縄文人の死者の葬り方にはあまり差がありません。こうしたことから、この時代はどのような社会であったと考えられますか。(記述5…貧富の・・・)

○銅鐸には、狩りをする人の絵が描かれています。狩りをする人の頭は○で、稲の脱穀をする人の頭は△で描かれています。これは何を意味していると考えられますか。(記述6…○は・・・)



○弥生時代の半ば頃からは、木の葉形の大きな矢じりもあらわれています。このことから分かることを答えなさい。(記述7…弓矢が・・・)



○ひとつの古墳をつくるのに、1日に2千人が働いておよそ16年近くかかったと推測されます。これらのことから、古墳は何のために造られたと考えられますか。…(記述8 古墳をつくらせた人物が・・・。)



○左の土器はどのようなところに置かれていましたか。…(記述9)

○414年、大和政権が朝鮮半島南部に勢力をのぼします。その目的はどのようなことだったのかを答えなさい。…(記述10)

○熊本県の江田船山古墳から出土した鉄剣にワカタケル大王の名が記されています。このことから分かることを答えなさい。…(記述11…この時代の和政権の勢力が、・・・)

○Aの広隆寺の仏像と、Bの朝鮮でつくられた仏像がよく似ていることが分かります。このことから分かる朝鮮と日本との関係を渡来人ということばを使って答えなさい。…(記述12)



○一の内容から当時の豪族たちはどのようなようすであったと考えられますか。…(記述13)

また、この憲法の内容から、聖徳太子がめざした国家はどのような国家であったと考えられますか。…(記述14)

- | | |
|--------------------------|-------------------|
| 一 和をとるとび、争うことのないようにしなさい。 | 二 ※三宝をあつこうやまいなさい。 |
| 三 天皇の命令にはしたがいなさい。 | |

○下の手紙を読んだ隋王朝の皇帝の煬帝は、はげしく怒ったと中国の記録に残っています。それまでの中国と日本との関係を比較して、その理由を答えなさい。…(記述 15)

聖徳太子が隋の皇帝に送った手紙・・・日が出るところの天子が、日がしずむところの天子に手紙を差し上げます。ごきげんいかがでございませうか。

○大化の改新がおきたのは聖徳太子の死後のことですが、なぜこのようなことが行われたのかを朝廷での蘇我氏の立場を考えて答えなさい。…(記述 16)

○表は阿波国(徳島県)のある村のこの時代の戸籍

から読み取れる人数をあらわしたものです。
班田収授の法を考えて、ここから読み取れること
…(記述 17)と、その理由…(記述 18)を答えなさい。

	20歳以下	21～60歳	60歳以上	合計
男	3人	27人	19人	54人
女	1人	151人	198人	350人

このように農民の負担は大きく生活は苦しいものでした。そのため、農民たちの間にある変化がおきてきます。税の取立てや兵役から逃れるために農民たちはどうしたかを「貴族や寺社」ということばを使って答えなさい。…(記述 19)

○当時は紙が貴重品だったため、木の札が使われていました。この札には調という字が書いてあります。この札に記されている内容からどのようなことが読み取れますか。…(記述 20)

○聖武天皇が国分寺や国分尼寺、東大寺大仏を建てた理由を答えなさい。…(記述 21)

○行基が各地を巡って仏の教えを説いた背景には、このころの仏教と現在のそれとの違いがあります。「このころの仏教は」という書き出しで答えなさい。…(記述 22)

○右は大仏づくりにかかった資材や労働力を表したものです。
水銀は、大仏を金でおおうために水銀に金を溶かして大仏にぬり、そのあと水銀を蒸発させて金だけを残すために使われています。しかし、このことである問題がおこったと考えられます。その問題を公害病の名を使って答えなさい。…(記述 23)

資材	銅	499t
	錫	8.5t
	金	0.4t
	水銀	2.5t
	炭	8022石

労力	建築関係	のべ166万5071人
	鑄造関係	のべ51万4902人

○東大寺大仏建立の詔が出た743年には、土地についての大きな変化をもたらす歴史的な法が出されています。

寄付者	材木	5万1590人
	金属	37万2075人

その法の名とその内容を説明し、それが今後の歴史におよぼす影響を答えなさい。

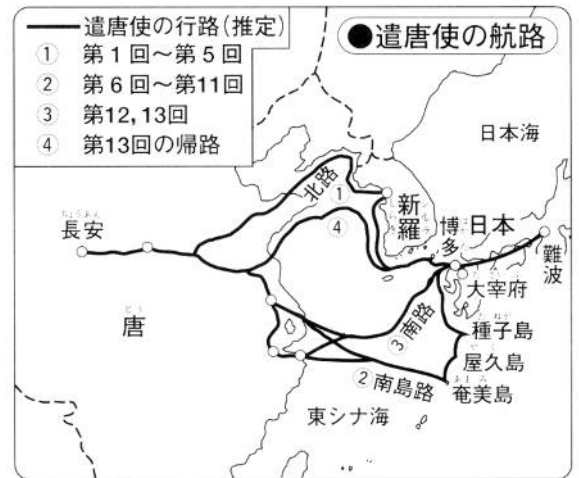
法の名…(記述 24) 法の内容…(記述 25) およぼす影響…(記述 26)

○766年に^{しょうとく}称徳天皇(女性)の^{しんにん}信任を得た^{どうきやう}道鏡が、^{ほうおう}法王になり天皇の位につこうとして失敗しています。このできごとは、天皇がのちに^{みやこ}都を京都に移すこととつながっています。そのことを考えて、「仏教が」の書き出しで世の中の変化を答えなさい。…(記述 27)

○地図をみると、8世紀ごろに①から②のように途中から遣唐使船の航路が変化しています。その理由を答えなさい。

…(記述 28)

この東シナ海を横断する航路は難破することも多い危険な旅でした。また、初めは1~2隻だった遣唐使船は、やがて4隻で船団を組むようになり、500~600人もの人たちがこうした船に乗って唐に渡ったようです。また、②や③は台風の被害を受けやすく危険をとまなう航路であるにもかかわらず、台風の季節に出航しています。その理由を答えなさい。…(記述 29)



○平安京のまわりは、山と川(鴨川と桂川)にはさまれた地形です。このことから、都として京都を選んだ理由を、地図を参考にして2つ答えなさい。ヒント;この地の国の名前も山城の国と変えています。

守りのうえで。…(記述 30) 交通のうえで…(記述 31)

○藤原氏がどのような方法で勢力をのばしていったかを簡単にまとめなさい。…(記述 32)

○紫式部や清少納言などのように、すぐれた多くの女流文学者たちが平安時代に生まれたわけを答えなさい。…(記述 33)

○平安時代の朝廷は、平将門や藤原純友の乱も武士の力をかりなければ鎮めることができなかったのですが、そのことから分かることを答えなさい。…(記述 34)

○白河上皇が院政をはじめた理由を簡単に答えなさい。…(記述 35)

○資料は大きな権力を持っていた白河上皇が思い通りにならないものとしてあげたものです。なぜ、思い通りにならなかったかを答えなさい。…(記述 36)

○頼朝が鎌倉の地を選んだ理由を、右の地形図を見て答えなさい。…(記述 37)



白河の院は、賀茂川の水、双六の賽、山法師、是れぞ朕が心に随はぬものと、常に仰せの有りけるとぞ申し伝へたる。(白河法皇は、たびたびはらんする鴨川(賀茂川)の水、流行しているさいころを使う賭け事、それに山法師が、自分の思いのままにならないものであると、いつもおっしゃっているということだ。)

○承久の乱が武士の政権の本当の始まりといわれています。その変化を「幕府の支配が」の書き出しで答えなさい。…(記述 38)

○鎌倉時代の農民は二重の税の負担に苦しめられました。このことを「農民は朝廷と鎌倉幕府の……。」というようにまとめて答えなさい。ヒント;各地にはすでに国司がいます。…(記述 39)

○鎌倉幕府は、なぜ徳政令のような法律を出したのかを、元と戦った武士たちのことを考えて答えなさい。…(記述 40)

しかし、このことで武士たちの生活はかえって苦しくなります。そのわけを答えなさい。…(記述 41)